



平成24年1月31日

各 位

会社名 平安レイサービス株式会社
代表者名 代表取締役社長 相馬 秀行
(JASDAQ コード番号: 2344)
問合せ先 取締役管理本部長 平井 良也
(TEL0463-34-2771)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成23年5月9日に公表した業績予想及び配当予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,136	百万円 1,344	百万円 1,492	百万円 833	円 銭 59.23
今回修正予想 (B)	9,226	1,568	1,710	959	70.79
増減額 (B - A)	89	224	217	125	—
増減率 (%)	1.0	16.7	14.6	15.0	—
【ご参考】前期実績 (平成23年3月期)	9,163	1,553	1,742	924	64.85

平成24年3月期 通期個別業績予想数値の修正 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,162	百万円 1,320	百万円 757	円 銭 53.84
今回修正予想 (B)	8,217	1,560	881	65.08
増減額 (B - A)	55	239	123	—
増減率 (%)	0.7	18.1	16.3	—
【ご参考】前期実績 (平成23年3月期)	8,190	1,559	867	60.86

修正の理由

当第3四半期までの連結累計期間において、主力となる葬祭事業は、新商品の販売及び葬祭周辺売上増により葬祭施行単価が当初の想定を上回り推移しております。このような環境下、前期開業した「湘和会館愛甲石田」の施行件数も順調に推移した他、既存大型施設のフロア改装によるレイアウトや料金プランの充実、告知・宣伝活動の強化等により、葬祭施行件数は前年同期に比べ増加いたしました。

また経費面では継続的なローコストオペレーション及び内製化の推進が奏功し、利益率の向上に寄与いたしました。

以上から、営業利益、経常利益、当期純利益が当初予測に対し増加となる見込みであります。

● 配当予想の修正について

	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成23年5月9日公表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 9.00	円 銭 17.00
今回修正予想	—	—	—	10.00	18.00
当期実績	—	8.00	—	—	—
前期実績 (平成23年3月期)	—	8.00	—	9.00	17.00

修正の理由

当社は、株主を重視した経営を実現するため、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。

株主の皆様への利益還元は、業績に応じた安定的な配当を維持することを最優先として、その上で、企業体質の強化と株主資本利益率の向上に努めております。

平成24年3月期の期末配当予想につきましては、以上の基本方針に基づき、通期業績予想や財務状況等を総合的に勘案し、慎重に検討させていただいた結果、当期末の1株当たり配当金は10円とさせていただく予定であります。これにより、1株当たり年間配当金につきましては、当第2四半期末の1株当たり配当金8円と合わせて、18円となる予定であります。

※上記予想は、発表日現在において入手可能な情報により作成しており、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上